

令和6年12月定例会

こんにちは! 皆野町議会です!



「日野沢神楽団 戦後2度目となる貴重な神楽」

うけもちのかみ てんこ ちこ
稲作 (保食神・天狐・地狐)

11/23(土) 秩父華厳の滝
紅葉ライトアップにて

太陽光発電設備の適正な設置条例 可決

みなのもち 議会だより

No.52



令和6年12月定例会 2025年2月1日発行

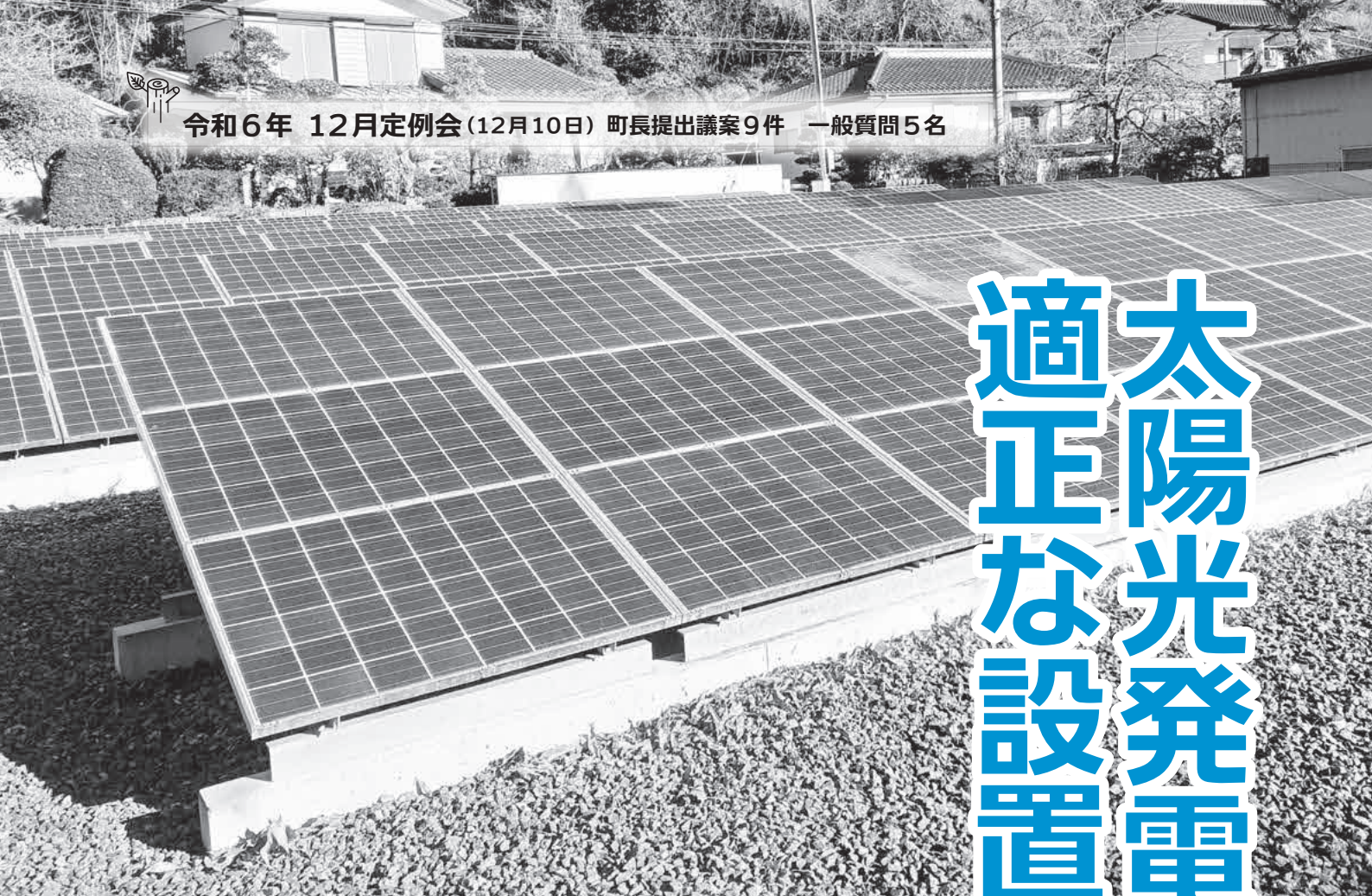
埼玉県皆野町議会

「みなのもち」vol.10
三沢諏訪神社獅子舞団の
楽しい仲間たち♪



五穀豊穡

裏表紙もご覧ください



太陽光発電設備の 適正な設置条例可決

令和7年4月から10キロワット以上の発電
を事業で行う場合、町長の同意が必要に

太陽光発電設備の適正な設置等に関する条例について

災害の発生防止と、自然環境、町民の生活環境、町の美しい景観の保全を図ることを目的として、太陽光発電設備、いわゆるソーラーパネルの適正な設置、維持管理、撤去に関し、必要な事項を定める条例の議決を行いました。

これにより、令和7年4月からは、太陽光発電設備を利用して10キロワット以上の発電を事業として行う場合は、設置に際し町長の同意が必須となります。

事業者は、同意を得るために、事前の協議、地域住民等への周知、説明を行い、町長へ事業計画を届け出る必要があります。なお、土砂災害危険区域などの町長が指定する設置規制区域内には、原則として太陽光発電設備を設置することができません。

また、将来の事業廃止に向けた廃棄費用等の確保や管理手続、損害賠償責任保険等への加入も必須とされました。大規模に整備された設備が撤去、廃棄されずに放置されると自然環境、生活環境への大きな影響が懸念されます。

こうした状況を踏まえ、廃棄等に要する費用に相当する額を、保証金として金融機関に預け入れ、この預金債権について、町と質権設定契約を締結することも必要条件とされました。

ただし、住宅や事業所、公共施設などの建築物に付属して設置するものはこの条例の対象外となります。

12月定例会 主な質疑

令和6年度一般会計
補正予算

給食センターの建設費用

新学校給食センター（仮称）
建設敷地整備工事費
2000万円

質疑 全員協議会での説明では、学校給食センター建設事業の概算建築工事費の内訳として、既存解体工事費に駐車場のアスファルト、側溝、照明などの撤去費用が1336万5000円とありました。今回の工事費2000万円との差について伺います。

答弁 全員協議会での資料は、既存解体工事費約1300万円でしたが、今回の2000万円との差は、機械設備工事に入っていた水道工事を敷地整備工事費の中に計上し

ため、その理由は、可能な限り地元業者に発注するためです。

専決処分の承認

一般会計について、総額1580万円の補正予算の専決処分があり、承認しました。主な内訳は、10月27日に執行された衆議院議員総選挙の費用として858万2000円、会計年度任用職員を採用するための費用129万円などです。

人事案件 選任に同意

固定資産評価審査委員会委員の再任

青木 信之 氏 (皆野町大字皆野)

黒沢 明良 氏 (皆野町大字野巻)

公開します

	結果	新井健司	倉林郁雄	黒澤広治	大塚鉄也	林 太平	常山知子	若林光雄	新井達男	四方田実	内海勝男	宮原睦夫	林 豊
令和6年 第4回定例会 (12/10) 審議議案と議員の賛否 (○：賛成 ×：反対 欠：欠席)													
皆野町太陽光発電設備の適正な設置等に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長は賛否同数の場合のみ参加します
皆野町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和6年度皆野町一般会計補正予算(第4号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和6年度皆野町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和6年度皆野町介護保険特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
令和6年度皆野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
専決処分の承認を求めることについて(令和6年度皆野町一般会計補正予算(第3号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
固定資産評価審査委員会委員の選任について(2件)	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

つねやま ともこ
常山 知子議員が問う

自転車ヘルメット 購入補助を

[総務課長] 令和7年度から補助を実施



問 自転車運転のヘルメット着用の啓蒙と同時に、購入代補助を行う考えはありますか。

答 総務課長 令和7年度から自転車ヘルメット購入に対する補助を実施することで進めていきます。補助額はヘルメット1個につき2000円を上限と考えています。

買い物難民の対策

問 うえたん号について、移動販売のコースはどのようなか。

答 福祉課長 行政区長にご協力を依頼し、各地区の停車場の希望を伺い、民生・児童委員等のご協力も頂きました。「安全に停車し、買い物ができる場所」「ネット環境が安定して使用できる場所」等を条件として決定しました。

問 停車する場所については様々な声を聞いています。多くの人に利用してもらうためには場所の変更もできずか。

答 福祉課長 今後の利用状況も踏まえて改善していきたいと思っております。

問 町内にある店舗に移動販売実施の意向などを聞いてみましたか。

答 福祉課長 各商店などに実施の意向は伺っていません。



移動スーパー「うえたん号」

くらばやし いくお
倉林 郁雄議員が問う

道の駅の拡張

[産業観光課長] 解決策の一つとして前向きに検討



問 令和7年度「天空のポピー」の開催中止が発表されました。今後の開催を踏まえ、天空のポピー会場までの観光事業の見直しとして、「道の駅みなの」の拡張や小学校統合後の事業展開の考えを伺います。

答 産業観光課長 「道の駅みなの」のさらなる魅力アップと慢性的な駐車場不足の解消は、重要なことだと考えています。小学校統合後の施設利用は、地域に活気や

にぎわいをもたらす企業等を観光に限らず幅広く誘致したいと思えます。

問 下三沢地区のポピー街道植栽事業の継続的な支援をする考えがあるか伺います。

答 産業観光課長 農地保全上意義のある活動と認識をしていくことから肥料や種の現物支給をしています。人材派遣等に関しては、現在のところは考えはありませんが、人手不足に対しては、取組を広く周知し、協

力を募るなど、地域と地域外をつなぐ役割を、町として果たしていきたいと考えています。

問 個人、団体のボランティア活動の継続的な支援をする考えがあるか伺います。

答 産業観光課長 全てに對し、町が継続的に支援を続けることは難しいと考えています。本年度、観光や商業振興を図る新規の取組に對して補助する「にぎわい創出補助金」を創設したので、



下三沢地区のポピー街道

らえるか、ウエルシアと交渉してください。

答 福祉課長 今後事業者の意向も確認した上で協議いたします。

一般質問とは、町の課題等について議員が自身の政策提案も含めて町に考えを質すものです。
この議会日よりでは、質問者本人が要約したものを掲載しています。



あら い けん じ
新井 健司議員が問う

本町の児童・生徒を起業家に

〔教育長〕 今後研究して
いきたい



問 2023年4月徳島県の神山町に神山まるごと高等専門学校が開校されました。この学校は1学年40人、全寮制、デザイン・エンジニアリング学科。15歳から20歳までの5年間でテクノロジーとデザイン、起業家精神を1度に学び、未来を変える力を身につけた独自の人間を育むことをコンセプトにしています。学校独自の給付型奨学金や様々な企業にスカラーシップパー

トナーとしてご協力いただき、公的支援も組み合わせ、学費の実質無償化を目指しています。皆野町の子供たちを入学させ、起業家に育てる考えはありませんか。また、皆野町にフリークスガレッジという日本トップクラスのUAV（ドローン）教習所があります。そこでプロパイロットを育成して、起業家としてもらう考えはありませんか。

答 教育長 起業家育成の提案をいただきました。神山まるごと高等専門学校の話や、UAV（ドローン）のプロパイロットを育成するなどの貴重な提言をいただきましたので、今後も研究していきたいと思えます。起業家を含めた多様な生き方、価値観に触れる機会を学校教育の中でつくっていくことが大切です。小中学校を通して系統的・計画的なキャリア教育を充実させ



開校された「神山まるごと高等専門学校」

みや はら むつ お
宮原 睦夫議員が問う

道の駅みなのを中心とした観光施設の建設

〔町長〕 課題解決策として
前向きに検討する



問 町発注の建設工事は、町内業者の育成及び町の活性化を図る上から、町内業者だけを指名すべきと思いますが、どう考えますか。
答 副町長 町内業者の育成という観点を持ち、各種法令に基づいて指名を行います。
問 長生荘の風呂、カラオケについて、町内の利用者が少ないので早急にやめるべきと思いますが、どう考えますか。

答 町長 課題を確認し、改善を図るよう検討します。
問 町長は、11月の全員協議会で「温水プールの廃止条例を12月定例会に提出する」と発言しましたが、提出がありませんでした。その理由は何ですか。
答 町長 より多くの理解、賛同を得るため、温水プール廃止に伴う代替策は重要な要素です。廃止条例提案の前に意見募集の期間を設け、合意形成を図ることが

必要と判断したためです。
問 町有地の賃貸借契約の条項に、契約解除に伴う原状回復の規定が明記されていないものがあります。今後問題が起きないようにしていただきたいです。
答 副町長 新たな契約や更新を行う際には、原状回復の規定を明記していきます。
問 道の駅みなのを中心とした観光客を呼べる施設を造るため、近隣の土地を購入するなどし、大規模開発



道の駅みなの

ていくことが必要だと考えています。

うちかい かつお
内海 勝男 議員が問う

育英奨学金の増額と 給付型奨学金の導入を



[町長] 今後の
検討課題としたい

問 昭和46年4月から「高等学校以上の学校に在学者に学資を貸与し有用な人物を育成することを目的とする」とした、皆野町育英奨学金貸与条例が施行されてきました。

そして令和5年4月に条例の全部を改正した皆野町育英奨学金貸与条例が施行されています。第1条では「皆野町民で経済的な理由により就学が困難な者に奨学資金を貸与し有用な人

材を育成することを目的とする」となっています。

しかし奨学金は国公立大学等では月額2万円、私立大学等には月額3万円であり、この金額は条例が施行された53年前と同額です。

日本学生支援機構（旧日本育英会）の調査では2022年度の昼間部学生の奨学金利用率は55%と全学生の過半数以上に達しており、また奨学金の平均月額

は6万円〜7万円台のようです。

皆野町の育英奨学金について5万円〜6万円位に増額し、修学後町への帰住や定住を条件にした「給付型奨学金」の導入について考えをお聞かせください。

答 教育次長 奨学金は無利子ですが、借金という点にもなります。奨学金の増額は返還との関係から引き続きの課題と考えています。

町に貢献しようとする奨

学生に対し、給付型制度は支援の一つですが、今後調査研究をしていきたいと思っています。

答 町長 町としてどういう奨学金の体系がよいのか、町で生まれ育った学生たちがどういった支援が必要なのか研究していきます。具体的にいくらくら増額すべきかという議論に至っていません。給付型については今後の検討課題とさせていただきます。

11/12(水) 広報常任委員会

読まれる紙面づくりへ

令和6年11月12日、鴻巣市にある（株）会議録センターにて「読者を引き込みさらに読まれる紙面へ」と題し、視察研修を行いました。

速記者による「特殊スピード反訳」文字起こしを見学。研修では、議会だよりの表紙や一般質問関連など、写真、タイトルの効果について深く学ぶことができました。

今後、町民の皆様の手にとってもらえる読みやすく、分かりやすい「議会だよりの作成を目指します。



講師による
説明を聞く

秩父広域市町村圏組合議会報告

11/8(金) 全員協議会開催

第3回定例会管理者提出議案の概要説明、新規採用職員の追加募集、消防本部及び水道局の報告がありました。

11/15(金) 第3回定例会開催

定例会では5議案が上程され、全て可決承認。主なものは「令和5年度秩父広域市町村圏組合一般会計歳入歳出決算の認定」と「令和6年度秩父広域市町村圏組合一般会計補正予算」及び「水道事業会計補正予算」の3点でした。（四方田実）

皆野・長瀬下水道組合議会

9/18(水)

定例会が開催され、管理者提出議案2件、決算認定1件、補正予算1件を審議し、すべて認定・可決しました。

（倉林郁雄）



常任委員会調査報告

11/21(木) 総務教育厚生常任委員会

皆野町の未来は明るい 視察先 福島県 楡葉町及び株式会社デジラボホールディングス

地域おこし協力隊等の制度を活用した地元企業のデジタル支援について見識を深めるため、福島県楡葉町役場と(株)デジラボホールディングスの視察を行いました。

(株)デジラボホールディングスは、楡葉町内にあるIT企業で、業務の一環として飲食店のメニュー表作成などの些細なことから、社員のパソコン研修の代行など、地元企業のデジタル化支援を町医者のように行っています。

また、社員は町外から移住し、消防団に加入するなど地域とのつながりを持つ者もあり、移住促進にも貢献している状況です。

今後、関連する子会社が皆野町内で運営されます。少子高齢化社会は進行しており、これから欠かせない企業だと考えます。町へ貢献いただき、町が発展することを期待しています。



楡葉町役場内における意見交換会

11/22(金) 産業建設常任委員会

廃校の再活用について視察

視察先 茨城県 高萩市高萩ユーフールド

「廃校の再活用について」をテーマに掲げ、茨城県高萩市内の高萩ユーフールドを視察しました。君田小・中学校は、同敷地内に併設されていたが、平成29年3月31日をもって廃校となりました。その後、平成30年10月からは、(株)ユーフールドによってキャンプ場やドローンスクール、イベント企画の運営として活用しています。

年間利用者数は、昨年度の実績でキャンプ場利用者約3,000人、ドローン受講者13名程度でした。また、各種イベントを6回開催、緊急の場合のヘリポートとしても使用していました。

閉校した校舎全体の立地条件を考慮し、若い人達の考えを聞き、地域に密着した新たな閉校施設の活用法だと感じました。



廃校を利用した宿泊施設等



グラウンドはドローンスクールやキャンプ場に利用

三沢諏訪神社獅子舞団

獅子舞に興味を持つ小学生と若者たち



団長の田島初男さんにお話を伺いました

三沢の諏訪神社の獅子舞は、慶安二年に下妻四郎兵衛により伝えられたと言われています。

稽古は、神社の境内で盆過ぎから週2回、夜7時から9時まで練習に励んでいます。

奉納日は、10月7日諏訪神社例大祭で行われます。団員数は、大人18名、子供5名ほどです。

現在は、三沢小学校の総合的な学習の時間でも練習をしています。

今年は、5・6年生から3組が例大祭で奉納をしました。

(上) 下妻
(下) 三沢小学校児童演舞
写真提供：野沢博美さん(三沢)



募集しています!! 「みなもの 元気シリーズ」

家族や仲間と表紙を飾ってみませんか?

皆さんのお話をお聞かせください♪
議員が取材にお伺いします。

皆野町議会事務局 TEL 0494-62-1467
gikai@town.minano.saitama.jp

埼玉県知事表彰

みやまえ まもる
宮前 司(元)議員が埼玉
県知事表彰を受賞されまし
た。長年にわたり皆野町議
会議員として地方自治の振
興発展に尽力され、その功
績を認められたものです。



みやまえ まもる
宮前 司氏

議会だよりに対するご意見をお寄せください

Fax 0494-62-2791
gikai@town.minano.saitama.jp (議会事務局宛)

発行：埼玉県皆野町議会 (議長 林 豊)
TEL 0494-62-1467 FAX 0494-62-2791
gikai@town.minano.saitama.jp
〒369-1492 埼玉県秩父郡皆野町大字皆野1420番地1

編集：広報常任委員会
委員長 黒澤広治
副委員長 倉林郁雄
委員 新井達男・林 太平
大塚鉄也・新井健司

本会議の日程や傍聴の
ご案内、議会構成など
は議会ホームページで
ご覧になれます



皆野町議会



次の定例会は
3月上旬頃
の予定です

本会議の会議録を
議会HPで公開中

※公開には一定の
期間を要します。
ご了承ください。



キャッシュレス、
ペーパーレスは
もうすぐか?

議員雑記

過日、運転免許証の関係で、認知症の検査を受けました。その際、手数料は電子決済に限り、テストはタブレットと電子ペンを使用し現金も紙も一切使いませんでした。こうした事から地方自治体もキャッシュレス、ペーパーレスの時代は近いのではないのでしょうか。(四方田)